

## I. 申込方法

本学会の特別講演、基調講演、招待講演、教育研修講演、ランチョンセミナーでは、日本整形外科学会教育研修単位を取得することができます。受講数に制限はありません。

巻頭綴じ込みの受講申込書にご記入のうえ、受講料（1セッションにつき1,000円）を添えて、教育研修単位受付（秋田アトリオン 地下1F イベント広場）にお申込みください。

受付時間は、以下のとおりです。

日 時：11月16日（金）8：30～17：30

11月17日（土）8：30～15：00

## II. 受講方法

1. 1講演ごとに受講開始10分前から、開始後10分までに日整会IC会員カードを講演会場入り口のカードリーダーにかざして、出席登録を行ってください。10分を過ぎた場合、手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得は認められません。
2. 本学会終了から1週間程度で、日整会ホームページの取得単位確認画面の「単位振替システム」でご自身の単位取得状況を確認できます。  
※単位の必須分野を、受講当日に選択することはできません。「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須分野番号への振替をお願いします。
3. 受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また、受講取り消し・変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。
4. 教育研修講演受講のために入場される方も、学会参加費が必要です。

## III. 専門医認定資格を取得するための研修期間の会員の方の受講について

研修手帳をお持ちの方も日整会IC会員カードで出席確認を行うため、日整会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、受講証明印を受ける必要はありません。該当する必須分野のページに必要な事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記載してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合されます。

### 【ご注意ください】

単位の登録はすべて日整会IC会員カードにて行います。本学会では仮ICカードの発行は行いませんので、お忘れないように必ずご持参ください。日整会ICカードがお手元のない方は、日本整形外科学会事務局（03-3816-3671）までお問い合わせください。

※なお、本学会は現金決済のみとなります。クレジット機能はご利用いただけませんのでご了承ください。

11月16日(金)

セッション名	時間	会場	演者	演題名	日整会 認定番号 18-2237		
					単位種別	必須分野	枝番
基調講演	9:10~10:10	第1会場	史野 根生	ACL再建術のバイオメカニクス 2018	N,S	2,12	001
教育研修講演1	10:20~11:20	第2会場	三浦 裕正	私のバイオメカニクス研究の軌跡	N	1	002
ランチョンセミナー1	12:00~13:00	第2会場	稗 賢一	人工股関節置換術における抗菌薬含有骨セメントの基礎研究と臨床使用	N	1,11	003
ランチョンセミナー2	12:00~13:00	第3会場	前 達雄	半月板治療に役立つバイオメカニクス	N	12	005
ランチョンセミナー3	12:00~13:00	第4会場	阿部 栄二	成人脊柱変形に対するspinal instrumentation	N,SS	7	004
特別講演1	14:00~15:00	第1会場	松田 秀一	膝関節のバイオメカニクス研究	N	12	006
招待講演	15:05~16:05	第1会場	小池 康晴	筋シナジーを基にした運動解析とその応用	N,Re	13	007
			鈴森 康一	しなやかな人工筋肉が拓く新しいロボティクスとバイオメカニクス			

11月17日(土)

セッション名	時間	会場	演者	演題名	日整会 認定番号 18-2237		
					単位種別	必須分野	枝番
特別講演2	9:00~10:00	第1会場	大日方五郎	機械を使いこなす人	N,Re	1	008
特別講演3	10:05~11:05	第1会場	Edmund Y.S.Chao	Land Orthopaedic Biomechanics	N	1	009
教育研修講演2	11:10~12:10	第1会場	田口 敏彦	生体力学的アプローチによる腰椎変性すべりの病態	N	7	010
ランチョンセミナー4	12:20~13:20	第2会場	鈴木 大輔	正常ACLの詳細解剖とバイオメカニクス	N,S	2,12	011
			大坪 英則	ハムストリング筋腱を用いた解剖学的ACL再建術			
ランチョンセミナー5	12:20~13:20	第3会場	名越 智	人工股関節置換術における課題と解決	N	11	013
ランチョンセミナー6	12:20~13:20	第4会場	塚田 幸行	人工膝関節全置換術の術中軟部組織バランス計測値が臨床成績に与える影響	N	12	012

取得単位：[N] 日整会専門医単位、[S] スポーツ医単位、[R] リウマチ医単位、[SS] 脊椎脊髄病医単位、  
[Re] リハビリ医単位

必須分野：[1] 整形外科基礎科学

[2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む)

[3] 小児整形外科疾患(先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く)

[4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む)

[5] 骨・軟部腫瘍

[6] リウマチ性疾患、感染症

[7] 脊椎・脊髄疾患

[8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む)

[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患

[10] 手関節・手疾患(外傷を含む)

[11] 骨盤・股関節疾患

[12] 膝・足関節・足疾患

[13] リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む)

[14-1] 医療安全 [14-2] 感染対策 [14-3] 医療倫理

[14-4] 保険医療講習会、臨床研究/臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済(保険医療を含む)に関する講習会、地域医療/医療福祉制度に関する講習会、専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習会(医師患者間のコミュニケーションに関する講演や専門領域以外の科学的もしくは文化的な講演などを含む)など

[14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1~14-4に当てはまらないもの

(14-1~4は機構認定専門医共通講習、14-1,2,3は機構認定専門医必修講習)